

市政方針 教育行政方針

新年度の市政と教育行政の方針が示されました。
これらに関する代表質疑は6ページをご覧ください。

市政方針

市政方針の全文はこちらから ▶



新型コロナウイルス感染症の流行や、ロシアによるウクライナ侵略を背景とした世界的な物価高騰の中、社会情勢は先を見通すことが困難な状況が続いている。また、DX（デジタルトランスフォーメーション）や脱炭素などの社会変革への対応も課題となっている。そのような中でも、将来都市像の実現に向け、社会の変化に対応した時宜を捉えた取り組みを行うとともに、第四次川越市総合計画に掲げた各施策について、引き続き「4つの川越づくり」として全力で取り組んでいく。

子育てが楽しい川越づくり

- 妊娠期から出産、子育てまで一貫した伴走型相談支援と、その実効性を高める経済的支援の実施
- コミュニティ・スクールによる地域の力を生かした多様な学びの充実

活力と魅力ある川越づくり

- 文化創造インキュベーション施設のオープンに向けた準備、蔵造り資料館店蔵の耐震補強工事の着手
- 農業や自然に触れる体験を提供するグリーンツーリズム拠点の整備拡充

快適で安心できる川越づくり

- 「断らない相談支援」を行う福祉総合相談窓口の機能強化など、重層的支援体制の整備の推進
- 避難所の環境整備や、ふじみ野市と共同で取り組む川越江川の内水対策などの着実な推進

持続可能な都市、川越づくり

- 選択と集中による事務事業の見直しや積極的な歳入の確保など、抜本的な行財政改革に取り組む
- 公共施設の長寿命化などの取り組みを計画的に行い、人口構造の変化を見据えたまちづくりを推進

教育行政方針

教育行政方針の全文はこちらから ▶



令和5年度から全ての市立学校で実施となるコミュニティ・スクールは、保護者と地域住民が学校運営に参画し、協働しながら子どもたちの豊かな成長を地域と学校が共に支える新しい仕組みである。引き続き、地域や市民の協力を得ながら、児童生徒の教育活動や学びの保障に努め、「生きる力を育み未来を拓く川越市の教育」の実現に向け、施策を進めていく。

確かな学力の育成

豊かな心と健やかな体の育成

自立する力の育成

多様なニーズに対応した教育の推進

教育の質を高める環境の充実

学びを支える教育環境の整備・充実

家庭・地域の教育力の向上

生涯学習活動の推進

文化財の保存と活用

